

ファームウェア更新のご案内

Ver. 2.1.1

Ver. 2.0.1 からの変更点です。操作のしかたは変わりません。更新はパソコンのブラウザから、お客様ご自身で行えます。

1 表示言語にドイツ語と簡体中国語を追加しました

日本語・英語と合わせて4言語になりました。測定画面右上の歯車 → 「言語」から切り替えられます。設定画面・情報画面・グラフ画面など、本体のすべての画面が選んだ言語で表示されます。



言語の選択画面(ドイツ語を選んでいるところ)

2 電池の持ちを改善しました

電源制御を最適化し、消費電力を下げることで連続して使える時間が約20%伸びました。

Ver. 2.0.1 約4時間

Ver. 2.1.1 約4.9時間

また、電池が弱っていると電源を入れた直後に画面が白く飛んで起動しないことがありました。これを改善しました。

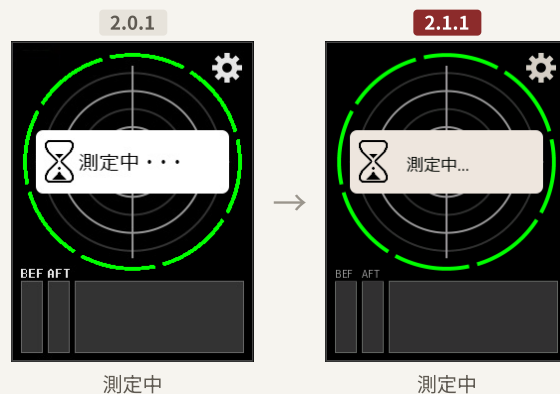
3 偏心量の表示を調整しました

偏心量が小さいときの表示を見直しました。10 μ m 未満は測定の下限に近く数値が安定しないため、「<10」と表示します。



4 表示を刷新し、画面の切り替わりを滑らかにしました

画面全体を暗色基調に統一し、画面遷移を滑らかにしました。あわせて画面の表示品質を向上しています。



更新のしかた

Ver. 2.1.1

パソコン(Windows / Mac)の Google Chrome か Microsoft Edge で次のページを開きます。アプリのインストールやファイルのダウンロードは不要です。スマートフォン・タブレットでは更新できません。本体とパソコンをつなぐ USB ケーブル(USB-C、データ通信対応)をご用意ください。

<https://ds-audio.biz/support/firmware/es002/index.html>

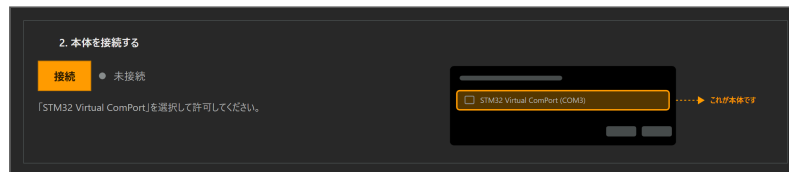
1 ケーブルをつないで電源を入れる

本体カバーを外して電源を入れ、背面の USB-C 端子とパソコンを USB ケーブルでつなぎます。更新中はケーブルから電源を取るため、電池の残量は問いません。



2 本体を接続する

「接続」を押すと、ブラウザが接続先を選ぶ小さな窓を出します。「STM32 Virtual ComPort」を選んで「接続」を押してください。つながると「接続しました」と現在のバージョンが表示されます。



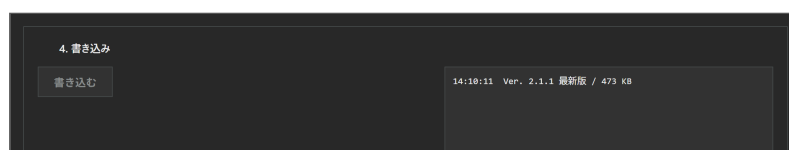
3 ファームウェアを選ぶ

最新版 Ver. 2.1.1 が最初から選ばれています。そのまま構いません。



4 書き込む

「書き込む」を押すと更新が始まります。「更新が完了しました」と出るまで USB ケーブルを抜かないでください。本体は自動で再起動しますので、ケーブルを抜いてお使いください。



書き込みに失敗しても本体は壊れません。本体は起動時にファームウェアを検査し、正しく書き込めていなければ更新モードのまま待機します。失敗した場合は、そのままもう一度「書き込む」を押してください。お困りの際はページ右下の「AI に質問する」から、その場で質問できます。